



# 市議会だより

- ◆物価高騰対策 補正予算
- ◆帯状疱疹ワクチンへの助成等を求める意見書

可決



2022宇治市植物公園写真コンテスト 宇治市議会議長賞 作品タイトル：蝶と彼岸花 撮影者：大久保 武

## contents

- 02 ◆ 5月臨時会・6月定例会の概要  
永年在職議員表彰
- 03 ◆ 新しい委員会構成
- 04 ◆ 議決結果
- 05 ◆ 議事内容（抜粋）
- 06 ◆ 常任委員会の報告
- 08 ◆ 一般質問

vol.170

2023. 9. 1

発行／宇治市議会  
〒611-8501 京都府宇治市宇治琵琶33番地  
TEL.0774-20-8747（直）  
編集／広報委員会

アンケート →



議会だよりへのご意見・ご感想をお寄せください



# 新体制でスタート

## ごあいさつ

この度、宇治市議会第38代議長および副議長に就任させていただきました。身に余る光栄であり、その責任の重さを痛感いたしております。

市民の皆様の生活に大きな影響を及ぼしてまいりました新型コロナウイルス感染症は、季節性インフルエンザと同等の「5類感染症」になり、今後は市議会として、ポストコロナという新しい時代にふさわしい、市民の皆様の暮らしの安全・安心を築いていかななくてはなりません。市民の皆様に負託をいただいた我々は、強い使命感をもって皆様の信頼に応える議会を目指して全力で取り組んでまいります。

歴史と伝統ある宇治市議会の権能を高めるためにも、歴代正副議長はじめ歴代議員のたゆまぬ努力、議論の積み重ねによって遂げられてきたさまざまな議会改革のもと、宇治市議会基本条例の理念を尊重した中立・公平な職務遂行に努めるとともに、民主的かつ効率的な議会運営を行い、二元代表制の一翼を担う議会として、市民福祉の向上及び市政の発展に邁進いたす所存です。

市民の皆様方のご理解・ご協力をお願いいたします。



まつみね しげる  
松峯 茂 議長



せきや ともこ  
関谷 智子 副議長

## 5月臨時会 6月定例会 の概要

5月臨時会は5月22日に開かれ、正・副議長の選挙、各常任委員会委員の選任などの選挙が行われました。また、「令和5年度宇治市一般会計補正予算（第1号）」をはじめとする4議案が可決・承認・同意されました。

6月定例会は6月9日から6月30日までの22日間の会期で開かれ、市から提出された「令和5年度宇治市一般会計補正予算（第2号）」をはじめとする17議案が可決・同意されました。また、「带状疱疹ワクチンへの助成並びに定期接種化を求める意見書」が可決されました。（4面に議決結果を掲載）

市政に関する一般質問は、6月15日、16日、19日の3日間にわたり、15人の議員が個人質問を行いました。（8～15面に掲載）

## 5月臨時会

臨時会において正・副議長の選挙が行われた結果、第38代議長に松峯茂議員が、第38代副議長に関谷智子議員が選出され、議員選出の監査委員に堀明人議員を選任する議案など4議案を可決・承認・同意しました。（4面に議決結果を掲載）

この他、総務、文教・福祉、産業・人権環境、建設・水道の4常任委員会、議会運営委員会、広報委員会の委員を新たに選任しました。

さらに、城南衛生管理組合議会議員として8名、京都府後期高齢者医療広域連合議会議員として2名、京都府地方税機構議会議員として2名を選出しました。

### ●監査委員

ほり あきと  
堀 明人

### ●城南衛生管理組合議会議員

|                   |                   |                    |
|-------------------|-------------------|--------------------|
| まつみね しげる<br>松峯 茂  | おかもと さとみ<br>岡本 里美 | かどや ようへい<br>角谷 陽平  |
| やまざき たすく<br>山崎 匡  | みなぎ みき<br>徳永 未来   | なかむら まいこ<br>中村 麻伊子 |
| いなよし みちお<br>稲吉 道夫 | ふじた ともはる<br>藤田 智晴 |                    |

### ●京都府後期高齢者医療広域連合議会議員

にしかわ やすし にしかわ みよこ  
西川 康史 西川 美代子

### ●京都府地方税機構議会議員

いまがわ みや さかもと ゆうこ  
今川 美也 坂本 優子

## 永年在職議員 表彰される

永年にわたり市政発展に努められた功績により、全国市議会議長会第99回定期総会において、次の議員が表彰され、6月定例会において表彰状等の伝達が行われました。

### ●議員在職40年以上

あさい あつのり  
故 浅井 厚徳 前議員

### ●議員在職25年以上

みやもと しげお  
宮本 繁夫 議員

### ●議員在職20年以上

さかもと ゆうこ  
坂本 優子 議員

### ●議員在職10年以上

あきづき しんじ  
秋月 新治 議員



# 新しい委員会構成

(◎：委員長 ○：副委員長)

## 常任委員会

### 総務

危機管理室、市長公室、政策企画部、総務・市民協働部、会計室、消防本部、選挙管理委員会、監査委員、公平委員会及び固定資産評価審査委員会の所管に属する事項並びに他の常任委員会の所管に属さない事項について審査を行います。



おかもと さとみ  
◎岡本 里美  
(うじ未来)



にしかわ やすし  
○西川 康史  
(自民)



にしかわ ともやす  
西川 友康  
(うじ未来)



さかもと ゆうこ  
坂本 優子  
(共産)



せきや ともこ  
関谷 智子  
(公明)



かながさき ひであき  
金ヶ崎 秀明  
(京都宇治党・参政)



ささき まゆみ  
佐々木 真由美  
(無党派)

### 文教・福祉

教育委員会、福祉子ども部及び健康長寿部の所管に属する事項について審査を行います。



きもと ひろあき  
◎木本 裕章  
(自民)



いまがわ みや  
○今川 美也  
(うじ未来)



さなだ あつし  
真田 敦史  
(うじ未来)



みやもと しげお  
宮本 繁夫  
(共産)



たにがみ はるひこ  
谷上 晴彦  
(共産)



わたなべ こうじ  
渡辺 浩司  
(自民)



にしかわ みよこ  
西川 美代子  
(公明)

### 産業・人権環境

産業観光部、人権環境部及び農業委員会の所管に属する事項について審査を行います。



なかむら まいこ  
◎中村 麻伊子  
(自民)



かどや ようへい  
○角谷 陽平  
(うじ未来)



まつみね しげる  
松峯 茂  
(うじ未来)



やまざき たすく  
山崎 匡  
(共産)



とくなが みき  
徳永 未来  
(共産)



いなよし みちお  
稲吉 道夫  
(公明)



ふじた ともはる  
藤田 智晴  
(維新)

### 建設・水道

建設総括室、建設部、都市整備部及び公営企業上下水道部の所管に属する事項について審査を行います。



とりのい すずむ  
◎鳥居 進  
(公明)



はっとり ただし  
○服部 正  
(うじ未来)



おおかわ なおゆき  
大河 直幸  
(共産)



ほり あきと  
堀 明人  
(自民)



にしおか のぶこ  
西岡 伸子  
(公明)



かせ きょうこ  
加勢 京子  
(京都宇治党・参政)



あきづき しんじ  
秋月 新治  
(維新)

## 議会運営委員会

議会の円滑な進行を図るために、議会の運営について協議を行います。議案、請願などの各党派・議員間の連絡調整や、議会改革に関する諸問題を調査・検討しています。

- ◎宮本 繁夫      ○金ヶ崎 秀明      真田 敦史
- 角谷 陽平      大河 直幸      堀 明人
- 中村 麻伊子      鳥居 進      稲吉 道夫
- 秋月 新治

※党派とは、2人以上の所属議員を有する団体をいいます。

## 広報委員会

議会だよりの発行や議会ホームページの編集など、議会の広報全般について協議を行います。

- ◎西川 友康      ○徳永 未来      角谷 陽平
- 坂本 優子      西川 康史      渡辺 浩司
- 稲吉 道夫      西岡 伸子      加勢 京子
- 藤田 智晴      佐々木 真由美



## 5月臨時会 議決結果

### ◆すべての会派が賛成した議案

| 議事内容 (注2) |                      |                    |
|-----------|----------------------|--------------------|
| 議案        | 議会委員会条例の一部改正[議員提出議案] | 令和5年度一般会計補正予算(第1号) |
|           | 専決処分の承認              | 監査委員の選任同意 (注3)     |

### ◆選挙結果一覧

| 選挙 | 投票   | 議長                 | 松峯茂(28票)                               |
|----|------|--------------------|----------------------------------------|
|    |      | 副議長                | 関谷智子(28票)                              |
|    |      | 京都府後期高齢者医療広域連合議会議員 | 西川康史(14票)、西川美代子(14票)                   |
|    |      | 京都地方税機構議会議員        | 今川美也(14票)、坂本優子(14票)                    |
|    | 指名推選 | 城南衛生管理組合議会議員       | 松峯茂、岡本里美、角谷陽平、山崎匡、徳永未来、中村麻伊子、稲吉道夫、藤田智晴 |

## 6月定例会 議決結果

### ◆すべての会派が賛成した議案

| 議事内容 (注2) |                                                                              |                                      |
|-----------|------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------|
| 議案        | 令和5年度一般会計補正予算(第2号)                                                           | 令和5年度介護保険事業特別会計補正予算(第1号)             |
|           | 職員の特殊勤務手当に関する条例の一部改正<総務>                                                     | 火災予防条例の一部改正<総務>                      |
|           | 家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例及び特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正<文教・福祉> | 財産取得(=災害対応特殊消防ポンプ自動車)<総務>            |
|           | 財産取得(=災害対応特殊救急自動車)<総務>                                                       | 消防通信指令システム再整備事業(部分更新)業務の委託契約の締結<総務>  |
|           | 市道路線の認定<建設・水道>                                                               | 植物公園空調設備改修工事の請負契約の締結<建設・水道>          |
|           | 公用車両における交通事故に関する和解及び損害賠償の額の決定<文教・福祉>                                         | 東宇治中学校施設長寿命化改修工事(その1)の請負契約の締結<文教・福祉> |
|           | 財産取得(=小中学校デジタルテレビ式)<文教・福祉>                                                   | 固定資産評価審査委員会委員の選任同意                   |
|           | 農業委員会委員の任命同意                                                                 |                                      |

### ◆会派で賛否が分かれた議案

○印=賛成, ×印=反対

| 議案   | 議事内容 (注2)                               | 議決結果 | 会派名 |    |    |    |        |    | 無党派 |
|------|-----------------------------------------|------|-----|----|----|----|--------|----|-----|
|      |                                         |      | 未来  | 共産 | 自民 | 公明 | 宇治     | 維新 |     |
| 議案   | 市税条例の一部改正<総務>                           | 可決   | ○   | ×  | ○  | ○  | ○      | ○  | ○   |
|      | 個人番号の利用に関する条例の一部改正<文教・福祉>               | 可決   | ○   | ×  | ○  | ○  | ○      | ○  | ×   |
| 意見書案 | マイナンバーカードの利用拡大をやめ健康保険証の廃止を中止することを求める意見書 | 否決   | ×   | ○  | ×  | ×  | ×      | ×  | ○   |
|      | 日本の軍事大国化を止め、暮らしと生業を支えることを求める意見書         | 否決   | ×   | ○  | ×  | ×  | ×      | ×  | ×   |
|      | 带状疱疹ワクチンへの助成並びに定期接種化を求める意見書             | 可決   | ○   | ○  | ○  | ○  | 退席(注4) | ○  | ○   |

### ◆選挙結果一覧

| 選挙 | 指名推選 | 選挙管理委員会委員及び同補充員 | 委員：森居研治、奥西隆三、内田徹、西出美恵子<br>補充員：辻美津子、西村三喜男、小長谷敦子、高田悦子 |
|----|------|-----------------|-----------------------------------------------------|
|----|------|-----------------|-----------------------------------------------------|

(注1) 議長のため表決に加わっていません。  
 (注2) 議事内容は省略・わかりやすく変更して記載している場合があります。 議案の後ろの< >内は審査した委員会名、ないものは直接審議。  
 (注3) 堀議員は除斥。(本人に関係する議案については審議に参加できないため)  
 (注4) 退席し採決に加わっていません。  
 ※ 議事内容(抜粋)は5ページに掲載しています。

## 議事内容(抜粋)

### 5月臨時会

#### 可決 令和5年度 一般会計補正予算(第1号)

補正額は2億6000万円の増額で、予算総額は686億2000万円となる。物価高騰の影響を踏まえ、低所得の子育て世帯に対する給付金の給付に要する経費を計上する。歳入では国庫支出金を計上している。

事業概要は以下のとおりである。

- 子育て世帯生活支援特別給付金給付事業費

### 6月定例会

#### 可決 令和5年度 一般会計補正予算(第2号)

補正額は17億2578万1千円の増額で、予算総額は703億4578万1千円となる。物価高騰の影響を踏まえ、生活者や事業者支援の取組を実施するほか、新型コロナウイルスワクチンの接種及び

体制確保に要する経費の追加、民間保育所等における送迎用バスへの安全対策に要する経費等を計上する。歳入では国庫支出金、繰越金を計上している。

事業概要は以下のとおりである。

- 過年度国庫負担金等償還金
- 物価高騰対策給付金事業費
- 障害福祉施設物価高騰対策事業費
- 介護保険施設等物価高騰対策事業費
- 民間保育所等物価高騰対策事業費
- 私立幼稚園物価高騰対策事業費
- 民間保育所等安全対策強化事業費
- 新型コロナウイルスワクチン接種事業費追加
- 新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費追加
- うじの生活おうえんデジタルクーポン事業費
- 商店街等販売促進支援事業費
- 先端設備等導入支援事業費追加

## 可決された意見書(要旨)

### 带状疱疹ワクチンへの助成並びに定期接種化を求める意見書

带状疱疹は、過去に水痘に罹患した者が、加齢など免疫力の低下により発症する。発症予防にはワクチンが有効とされているが、費用が高額である。带状疱疹による神経の損傷により、带状疱疹後神経痛や角膜炎、顔面神経麻痺、難聴などを引き起こし、目や耳に障害が残ることもある。よって、政府においては、带状疱疹ワクチンの助成制度の創設や予防接種法に基づく定期接種化をするよう強く求める。



## 総務

### 6月21日 財産取得を審査（災害対応特殊消防ポンプ自動車、災害対応特殊救急自動車）

#### 市の説明

現在、中消防署に配置している車両が、平成20年度に更新後15年が経過することから、老朽化等に伴い、災害対応特殊消防ポンプ自動車の更新整備を行う。取得金額は5159万円である。

また、伊勢田救急出張所に配置している車両が、平成27年度に更新後8年が経過することから、老朽化等に伴い、災害対応特殊救急自動車の更新整備を行う。取得金額は2013万円である。

#### 委員からの質疑

問救急車の過去の落札率は、90%を切るところから100%に近いところまでであるが、この差はなぜ出るのか。

答令和4年度に更新した救急車は、機能向上により新しい仕様となった。一度仕様を決めると同じ仕様で入札を行っており、大きな変更がない限り予算額が大体

定まってくるため、落札率が上がっていると考えている。

問落札率がかかなり高くなっている。定価や平均的な金額など、市場調査や他市との比較検討をしているのか。

答近隣都市の消防の仕様や落札額、実績等を十分に調査している。近隣都市もおおむね同等の落札率であることを確認している。

問車両更新時には、現場の職員から仕様などの要望を聞き取り、発注をかけているのか。

答配置する消防署に担当を置き、十分に検討している。また、救急隊全体から聞き取りを行うとともに、資機材検討委員会も設置し、最新の資機材等の情報なども入手している。

問新しいシステムや機能は追加されているのか。

答ナビゲーションシステムや救助隊と連携するためのジャッキやチェーンソー、担架などの資機材を追加した。

#### 採決

全委員の賛成で可決すべきものと決した。

## 文教・福祉

### 6月22日 学校給食センター整備事業要求水準書(案)を報告

#### 市の説明

デザインビルド方式<sup>(※)</sup>で実施する宇治市学校給食センター整備事業において、6月30日の業者募集開始にあたり、公表予定の要求水準書(案)を報告する。

事業者から提案を受ける業務内容として、工事中の安全性確保や早期の開業に向けた取組、調理設備品の調達、ICTの活用、省エネ・光熱水費への配慮、運営事業者への配慮を挙げている。施設用地は約8000㎡、最大調理能力約6500食の給食センターを建設することとしており、実施体制や各業務の内容、施設完成後の開業支援業務、加えて施設に対する具体的な要求性能を示している。

本市が目指す給食の実現に向けて、事業者からのよりよい提案を評価していきたいと考えている。

※デザインビルド方式とは、設計・施工の両方を一括して発注する方式

#### 委員からの質疑

問食物アレルギー対応として専用調理室をつくり、アレルギー食を200食も作るというが、可能なのか。

答要求事項を示し、民間事業者からの提案内容を評価・確認をする中で選定し、運用面はその後しっかりと詰めていく。

問200人の児童が有するアレルゲンに対応したアレルギー食を作るには、すべてのアレルゲンを除去したアレルギー食を作ることになると考えるが、可能か。

答現在、小学校では、アレルゲンを持つ児童が有するすべてのアレルギー物質を除いたひとつの除去食を提供しており、除去食を提供できない場合は弁当を持参してもらっている。センターにおいても安全性を最優先する中で運用の検討を進める。

問要求水準書(案)には施設設備の記載はあるが、運用に関しては分からない。保護者の不安には真摯に向き合い、丁寧に対応してほしい。

答令和8年度早期の給食提供開始に向けて、色々な意見をしっかりと受け止める中で、施設も運営体制もスタートできるようにしていきたい。

## 産業・人権環境

### 6月23日 紫式部ゆかりのまち宇治市・越前市・大津市連携協定の締結を報告

#### 市の説明

大河ドラマ「光る君へ」を契機とする紫式部ゆかりのまち宇治市・越前市・大津市による連携協定は、紫式部ゆかりのまち宇治魅力発信プロジェクトとして実施しており、源氏物語最後の十帖の舞台であり、‘ほんまもん’の平安文化が息づく宇治市、紫式部が都を離れて暮らした越前市、石山寺で紫式部が源氏物語を起筆したと言われる大津市の3市が連携・協力し、情報共有や情報発信など、平安時代の歴史・文化等を活用した観光振興や地域活性化の取組を行う。

協定書締結式は、6月10日に越前市紫式部公園において、3市長が出席して行った。

今後の事業予定は、3市共同運営のホームページによる情報発信、3市を周遊するスタンプラリーなどのイベントによる誘客促進などを行う。



#### 委員からの質疑

問茶づなを使用しイベントを開催する際は、入館料を取るのか。また、その間茶づなの収入は減らないのか。

答茶づなを使用した大河ドラマの展示を予定しており、料金については協議を行っている。なお、市が使用した場合の使用料は支払う。

問宇治のまちの魅力発信に取り組む「紫式部ゆかりのまち宇治推進プラットフォーム」にはさまざまな団体・企業・大学また寺社仏閣が名前を連ねているが、どういったことをするのか。また、そのスケジュールは。

答各団体と情報発信での連携を図り、紫式部のゆかりのまちとしてPRをしていく。また、一過性で終わらない魅力発信が大事であり、大河ドラマの放映前、放映中、また放映後も引き続き本市に来てもらえるような取組を念頭においてプロジェクトを考えていく。



## 建設・水道

### 6月26日 天ヶ瀬ダムかわまちづくり計画の変更を報告

#### 市の説明

天ヶ瀬ダム直下に広場を整備することにより市街地との周遊性を向上させ、イベント等の開催により観光振興の促進を図る天ヶ瀬ダムかわまちづくり計画について、国に申請し、平成31年に登録を受けたが、本年6月に変更計画を申請した。

変更の要因は、計画の登録以降4年が経過し、社会情勢が大きく変化したこと、2025年大阪関西万博を契機に淀川舟運を核とした沿川地域のにぎわいづくりやまちづくりに向け、淀川沿川一体となった、かわまちづくり計画を推進することとなったことの2つである。

主な変更点は、ダム周辺に加え、宇治橋地区でも宇治川を活用した水辺のにぎわいのさらなる発展を目指し、歴史公園と連携して行う水上アクティビティなどの新たなにぎわいを創出する事業を行っていく予定である。また、回遊性を生み出すため、新たな移動手段の導入を目指した検討を行うとともに、天ヶ瀬ダム周

辺を観光資源として利活用を行うための施策を図っていく。

#### 委員からの質疑

問国の事業と市の事業があるが、市の事業であるダム直下広場の上面施設整備の進捗状況は。

答国は敷地造成工、管理用通路整備工の令和6年度中の完了を目指しており、この後に市の工事に着手する。

問直下広場公園はダム放流場所と近いが、安全面はどう考えているのか。

答多大な放流があるときの出入りなど、運用・運営についてはこれから検討する必要がある。

問ハード面の施策はどれぐらいの経費が必要なのか。

答現在のところ規模・予算等は未定である。なお、今回追加となった親水護岸整備等については、本市の費用負担はない。

問変更点として新たな移動手段の導入を目指した検討を行うとあるが、具体的には。

答小型モビリティの導入において、どういうものがふさわしいのか、観光部局で今後検討を進めていく。

# 一般質問

京都宇治党・参政党議員団

かせ きょうこ  
**加勢 京子** 議員



国歌斉唱と国旗掲揚について市の考え方は

**答弁** 行事の内容や目的などを踏まえながら対応している

**問** 国旗と国歌はどの国においても国家の象徴として大切に扱われている。小・中学校の授業では、年間どのくらいの授業数を確保し、いつ歌唱しているのか。また、歌詞の意味の習得はどのようにしているのか。

**答【教育部長】** 小学校学習指導要領では、国歌は歌えるように指導することとされており、学年の発達段階に応じて歌詞の意味を指導し、歌唱指導は各学年の音楽科の授業で年間3～4時間程度、中学校では1年生の音楽科の授業で年間5時間程度行っている。また、小・中学校ともに入学式や卒業式などの行事の事前練習や予行の時間においても歌唱指導を行っている。

**問** 市民行事の中で国旗掲揚の際に、国歌が途中で終わったことがあったと聞く。大切に扱うべき国歌を途中で止めることはあってはならない事態だ。市民大会や市民行事での国歌演奏・斉唱についての考え方は。

**答【総務・市民協働部長】** 本市では、行事の内容や目的などを踏まえながら適宜対応しており、市が行う市民行事では市旗掲揚や市歌斉唱を中心に行っている。

府道京都宇治線 歩行者の安全対策は

**答弁** 府へ要望し、情報提供や地元調整などに協力していく

**問** 六地藏町並交差点から南のスーパー付近は西側の歩道が一部途切れているなど、府道京都宇治線には歩道がなく危険な箇所が多々ある。歩道の設置や拡幅など歩行者の安全対策は。

**答【建設部長】** 府は道路拡幅事業や一部区間の歩道整備など、歩行者の安全対策を目的とした取組を進めている。本市としても、引き続き歩行者の安全対策を府へ要望するとともに、沿道での土地利用の情報提供や地元調整などに協力していく。

共産党議員団

たに がみ はる ひこ  
**谷上 晴彦** 議員



市が中心となり高齢者の移動手段の確保を

**答弁** 地域や事業者との連携・協働のもと、支援を行っている

**問** 多くの高齢者等から買物・通院などの移動に困っているとの話を聞く。多くの自治体が予約制乗合タクシーを導入しているが、本市では導入しないのか。

**答【都市整備部長】** タクシーの乗り合いはプライバシーの懸念等から導入の可能性は低く、榎島町で病院送迎車両による買物支援の実証運行を開始した。他地域で病院送迎車両の活用を検討する場合は、運行ルートに変更が生じないこと等を前提に検討する必要がある。

**問** 病院の送迎車が走っていない地域では市民の願いに応えられない。地域の人に予約制乗合タクシーについて尋ねたところ、プライバシー懸念の声はなかった。

国の計画でも、高齢者が自由に移動できる環境を整え、外出を促進する必要があるとして市町村の役割を強調している。自治体を中心になって取り組むべきでは。

**答【同部長】** 本市では地域や事業者との連携・協働のもと、明星町地域ののりあい交通事業や炭山地域の自家用有償旅客運送への支援などを行っている。

**問** 団塊の世代が間もなく後期高齢者となる。地域で元気に暮らしてもらうために、1日も早い移動手段の確保を真剣に考えてほしい。

奨学金返還支援制度の周知と内容の拡充を

**答弁** 効果的な広報に努め、今後の展開を研究したい

**問** 本市の奨学金返還支援制度は、制度自体が市民に十分に知られていない。周知方法や募集枠の拡大、非正規雇用など対象者の要件緩和等の改善が必要では。

**答【福祉子ども部長】** 令和4年度に上限年齢の引き上げなど、一定の制度の見直しを行った。より効果的な広報に努めながら、まずは現在の制度を運用するなかで、今後の展開を研究したい。



## 自民党議員団

わた なべ こう じ  
**渡辺 浩司** 議員



### 物価高騰への今後の対策は

**答弁** 市内状況やニーズ等の把握に努め、生活者、事業者支援に万全の対策を図っていく

**問**市はこれまでさまざまな物価高騰対策をスピード感を持って講じ、6月定例会に提案された補正予算も、生活者支援を中心に幅広く市民や事業者を支援していく内容で非常に評価しているが、物価高騰はこれからも続いていくと考えている。今後の対策はどのように考えているのか、市の見解は。

**答【市長】** 現下の社会経済情勢は常に変化しており、物価の高騰は長期化の様相を見せるなど先行きは不透明な状況である。誰一人取り残さない宇治のまちづくりを進めていくため、これまでの対策や施策を着実に実行し、さらなる施策については、必要となる財源を

引き続き国に対し要望等を行いつつ、今後も市内の状況やニーズ等についてしっかりと把握に努めながら、きめ細やかに万全の対策に努めていく。

### ラスパイレス指数の今後の見込みは

**答弁** 段階的に下がっていくと考える

**問**本市の給与水準を示したラスパイレス指数は、全国的にも例年上位に位置しており、給与制度に厳しい声が多い。近年の状況はどのように推移しているのか。指数改善に向けた本市の取組と今後の見込みは。

**答【市長公室長】** 本市のラスパイレス指数は、平成29年4月に103.6となり、全国の指定都市及び中核市を除く市区町村の中で1位となったこと等を踏まえ、平成30年から昇給抑制等の見直しを実施した。令和3年は全国1659団体中40位、類似31団体中6位であった。令和5年から給料表の見直し等による抜本的な給与制度の見直しを実施し、直ちに効果が現れるものではないが、今後のラスパイレス指数は段階的に下がっていくものと考えている。

## うじ未来

おか もと さと み  
**岡本 里美** 議員



### コミュニティ・スクールのポストコロナにおける取組は

**答弁** 子どもたちが健やかに成長していけるよう努めていく

**問**学校を核とした地域づくりの取組として、令和4年度に市の全小中学校に導入されたコミュニティ・スクールや地域学校協働活動は、これからのポストコロナにおいてどのような活動を行っていくのか。

**答【教育長】** コミュニティ・スクールの取組が定着していくように、学校運営協議会委員と教職員を対象とした研修会やCSコーディネーター連絡会の開催、統括コーディネーターによる相談・助言等の支援を行うなど、子どもたちが今後ますます地域に見守られ支えられながら、豊かな学びや体験の機会を得て健やかに成長していくことができるように努めていく。

### 災害時の廃棄物処理に対する取組は

**答弁** 住民向けハンドブック等を作成し周知啓発に取り組む

**問**榎島地区で令和4年10月に環境省の災害廃棄物処理住民啓発モデル事業が取り組まれたが、その内容は。

**答【人権環境部長】** 災害廃棄物の円滑な処理を行うための住民向けハンドブックの作成や、実際の廃棄物収集運搬の一連の流れを想定した模擬訓練、また、訓練後の意見交換会などを実施した。

**問**意見交換会では地域からどのような意見が出されたのか。また、地域から出された意見を踏まえ、今後の災害廃棄物処理に対する取組についての考えは。

**答【同部長】** 災害で出たごみの分別方法や家から運び出す際の人手の課題、集積場所とその周知方法など多くの意見があり、災害廃棄物に関する理解が深まった。今後、災害廃棄物処理計画の年内の策定を目指すとともに、モデル事業の成果を踏まえた災害ごみの出し方に関するマニュアルや住民向けハンドブックを作成し、災害廃棄物に係る周知啓発に取り組んでいく。

# 一般質問

## うじ未来

かど や よう へい  
**角谷 陽平** 議員



### 人口転出抑制、転入促進を図る戦略は

**答弁** 産業基盤整備や都市基盤整備など、未来へつなぐまちづくりを着実に進める

**問**本市の令和4年の人口転出超過はマイナス10人で、目標の社会動態ゼロに近づいてきており、一定評価できるが、これまでの政策を市はどのように評価しているのか。

**答【政策企画部長】**大規模マンションの建設や地方創生の取組が効果を生んでいると推測している。

**問**さらなる転出抑制、転入促進を図るため、今後どのような戦略を持って臨むのか。

**答【市長】**若い世代の流出防止と流入促進、定住人口を確保するため、産業基盤整備や都市基盤整備など、未来へつなぐまちづくりを着実に進める。また、地域

での子育てを支える仕組みづくりや子どもが健やかに育つ環境づくりを着実に推し進める。

### 教育DX推進計画の内容は

**答弁** 児童・生徒の学力や可能性を高める内容で検討する

**問**デジタル技術を活用した取組を市民サービスや行政事務など幅広く進めていくため、2月に宇治市デジタル化推進指針が策定された。教育に関して、別途(仮称)宇治市教育DX推進計画を策定する理由は。

**答【教育部長】**学校現場においても、児童・生徒の学力や可能性を高めるために必要なデータを活用した指導の充実と、教職員の働き方も含めた業務の効率化を計画的に進める必要があることから検討している。

**問**計画の策定内容は。

**答【同部長】**取組の内容が時代に合致した、より効果的で効率的なものとなり、子どもたち一人一人に応じたきめ細やかな教育となるよう、国等の動向を注視しながら、ICTを活用して児童・生徒の学力や可能性を高めることや、校務の効率化などの具体的な計画の内容を検討している。

## 共産党議員団

さか もと ゆう こ  
**坂本 優子** 議員



### 人口減少・高齢化等で地域活動が困難な状況だ

**答弁** 参加者の減少等が課題と認識している

**問**人口減少、少子高齢化が社会のさまざまな分野に深刻な影響を及ぼしている。市の人口は、2010年から13年間で7993人減少し18万1616人、高齢化率は30%となっている。町内会等、市民と行政が協働する活動が困難に陥っているが、市の認識は。

**答【総務・市民協働部長】**地域活動の担い手不足や地域活動への参加者の減少等が課題と認識している。

**問**町内会加入率は既に59.2%まで落ち込み、自助・共助・公助は限界に来ている。10年前に地域コミュニティ推進検討委員会から出された提言の成果は。

**答【同部長】**地域コミュニティの活動状況を広報紙や

市ホームページで周知している。

**問**年末のごみ収集のチラシを各戸配布から回覧に変更するなど、行政は町内会の深刻な状況をわかっていないのではないか。

### 中宇治地域の公共施設整備はどうするのか

**答弁** ワークショップ等で意見を聞く

**問**1月に実施した中宇治地域の公共施設整備に関するアンケートは、中宇治地域住民が対象だったのか。

**答【総務・市民協働部長】**市ホームページ等でも周知し、中宇治地域以外の方からも数多くの回答があった。

**問**回覧板で中宇治地域の人に周知をしたのか。

**答【同部長】**していない。

**問**宇治公民館・市民会館は年間7万人余りが利用していた。公共施設の在り方に深く関わって来た人の意見は聞かなかったのか。整備してほしい場所として公民館とふれあいセンターは拮抗している。どうするのか。

**答【同部長】**今年度、中宇治地域で実施するワークショップ等で意見を聞き、基本ビジョンを策定する。

## 公明党議員団

にし かわ み よ こ  
**西川 美代子** 議員



### ボランティアポイント・健康ポイント制度の導入を

**答弁** 効果的な方法について研究する

**問** 団塊の世代が75歳以上となる2025年を見据え、介護だけではなく医療や介護予防、住まい、生活支援を一体的に提供する地域包括ケアシステムの構築が重要な政策課題となる。外出機会の増加や社会参加の推進を図り高齢者の生きがいづくりや介護予防につながるボランティアポイント制度は、全国でも積極的に取り組まれており、また、健康長寿日本一を目指して健康ポイントに取り組む市もある。ポイント制導入による効果は絶大であり、取り組むべきかどうか。

**答** 【健康長寿部長】 ボランティアポイント制度は、財源の確保や実質的に有償ボランティアになっているの

ではないかなどの課題があり、引き続き研究を行う。また、健康ポイントについては、健康づくりに取り組むきっかけづくりの効果的な方法について研究する。

### 人口減少抑制に3世代近居・同居の促進を

**答弁** 他市事例も研究して、より効果的な取組を推進したい

**問** 市の人口減少抑制には、若者や子育て世代が宇治市に住みたくなるような、3世代近居や同居するのに魅力的な施策が必要だ。本市の住宅確保支援事業は、空き家の活用に限定しているが、他市では補助金付きの空き家バンク制度を拡充し、3世代近居・同居住宅支援事業を開始している。本市でも検討できないのか。

**答** 【政策企画部長】 これから出産・子育てを迎える若者世代や子育て世代に本市の魅力のアピールし、子育てに優しいまちを実感してもらうことが、若年層の定住や移住につながると考え、切れ目のない子育て・子育て環境の充実に取り組んでいる。他市事例の研究も行い、施策の効果検証を行うとともに、市民ニーズ等の把握に努め、より効果的な取組を推進したい。

## 共産党議員団

おお かわ なお ゆき  
**大河 直幸** 議員



### 商店や商業施設を誘導する計画をつくり行政の役割を果たすべき

**答弁** 行政としてどういう役割を担うべきなのか、模索をしていく

**問** 本市では、市民が暮らしている地域で買物施設を誘導する計画がない。市場原理に任せて、商店は閉店、商業施設は撤退し、住みにくいまちになっている。商業施設を誘導する計画が必要なのではないか。

**答** 【産業観光部長】 企業が出店や撤退の判断を行う際には市場原理が大きく影響するものであり、行政主導で市内に商業施設を誘導することは大変難しい。

**問** 南宇治中学校区にはスーパーがなく、暑い日も雨の日も、高齢者が久御山や城陽に30分、40分かけて買物に行っている。行政が役割を果たすべきでは。

**答** 【同部長】 一部の市民の方々が買物に不便を感じる

状況が発生していることは承知しているが、市では商店を計画的に誘導する計画は持ち合わせていない。今後、行政としてどういう役割を担うべきなのか、他市の事例も参考に模索していく。

### 健康保険証の廃止 事実上の無保険状態になるのでは

**答弁** 国はマイナンバーカードを取得しない場合の課題解決に努める必要がある

**問** 政府は2024年秋に健康保険証を廃止する方針だ。マイナンバーカードを持っていないと医療を受けるうえで不利益が出るのではないか。

**答** 【健康長寿部長】 マイナンバーカードによるオンライン資格確認が基本となるが、確認を受けられない人は資格確認書で被保険者資格を確認し、不利益を被らないよう対策が講じられている。

**問** 資格確認書は申請主義であり、障がいなどで申請できない人は、事実上の無保険になってしまうのでは。

**答** 【同部長】 国は、マイナンバーカードも資格確認書も持たない場合にどのように資格を確認するのか、関係機関と連携し課題解決に努める必要があると考える。

# 一般質問

無会派

さ さ き ま ゆ み  
佐々木 真由美 議員



## 児童・生徒の食物アレルギー対策に組織的な対応を

答弁 職員研修を実施し、さらに徹底したい

問食物アレルギーのアナフィラキシーが問題となっている。緊急時にも組織的な対応が可能となるようアレルギーに対する理解を深め、実践的な研修が重要だと考えるが、市の考えは。

答【福祉こども部長】 公立保育所では、個人別アレルギー献立表の作成や専用食器による配膳などにより誤食がないよう対応しており、今年度改めて全園で職員研修を実施することによりさらに徹底していきたい。

問新たに開始する中学校給食は給食センター1カ所で大量に調理したものを提供することとなるが、きめ細やかなアレルギー対応ができるのか。

答【教育部長】 小学校と同様、生徒ごとの食物アレルギーの原因となる食べ物を把握し、アレルギー食は専用の調理室で調理し一般食と完全に分離する予定だ。また、アレルギー食専用食缶や食器、トレーを利用し、各校に配置する配膳員が教職員と連携して児童や生徒へ確実に配膳できるよう努めていく。

## 危険な選挙ポスター掲示場の改善を

答弁 必要に応じて対応していきたい

問市内352カ所に設置される選挙ポスター掲示場には、脚立がなければ貼れない高い場所や、フェンスの外側を伝い歩きで行かなければたどり着けない危険な場所があり、脚立ごと転倒し腰を強打したケースもある。選挙に関わる市民が安心安全に選挙活動ができるよう、危険な場所は変更、改善する必要があるのでは。

答【選挙管理委員会事務局長】 掲示場の設置場所は、これまでに定着してきた経過もあり、可能な限り同じ場所で設置したいと考えるが、危険を伴う場所は必要に応じて設置方法を工夫するなど対応していきたい。

## 日本維新の会議員団

ふじ た とも はる  
藤田 智晴 議員



## 今後、プログラミング授業はどう行うのか

答弁 学年に応じて工夫し、論理的思考力の育成に努める

問令和元年に小学校22校に人型ロボットペッパーを導入し、主に3年生以上の学習で用いると発表があったが、児童や保護者からはペッパーを用いたプログラミング授業を受けたことがないとの話を聞く。実際はどのように使用していたのか。また、現場の実績を市はどのように把握していたのか。

答【教育部長】 令和元年度は3年生以上を対象に年間3、4時間程度、ペッパーを活用したプログラミング教育を実施した。令和2年度以降も活用を計画していたが、コロナの影響で臨時休校となり、登校再開後も感染対策で制限があったため実施できなかった。他の

活用状況として全校集会や校舎玄関でのお出迎え、教科の学習、教職員研修などの事例を把握している。

問令和3年度にペッパーの賃借契約が終了したが、今後どのようにプログラミング授業を行っていくのか。

答【同部長】 令和4年度、小学校に小型ロボットを整備し6年生の理科の授業で活用した。各教科のプログラミング教育では学年に応じて工夫した授業を行っており、今後も論理的思考力の育成に努めていく。

## コロナ5類感染症移行後、福祉施設への対応は

答弁 市として必要な支援に努めていく

問新型コロナウイルスの5類感染症移行後、行政による福祉施設への支援はほとんど打ち切りとなった。本市の福祉施設で集団感染が発生し、安全を確保するにはコロナ禍同様の対応が求められるため、運営難に直面している。このような事業者の苦境に対し市の考えは。

答【福祉こども部長】 各施設と連携して状況の把握に努め、引き続き施設からの相談対応も受け付けている。今後も市として必要な支援に努めていく。

## 共産党議員団

とく なが み き  
**徳永 未来** 議員



### 防災備蓄品の生理用品 更新時期を見直すべき

**答弁** 防災備蓄品の在り方を整理する中で、更新サイクルも検討していく

**問** 2022年の決算特別委員会で、市は防災備蓄品の生理用品やおむつの更新時期は状況を確認しながら考えるとしていたが、備蓄の状況を確認した結果は。

**答**【危機管理監】 10年程度経過したものは、マジックテープなどの品質に一部劣化が見受けられた。

**問** 2012年から2014年購入の備蓄用生理用品が6万枚ある。廃棄するのか、それとも活用するのか。

**答**【同管理監】 庁内で関係部局の意見集約を進めているが、防災部局としては、災害に備えた備蓄の重要性を啓発する視点を踏まえて活用を検討したい。

**問** 10年としている更新時期は見直しが必要では。

**答**【同管理監】 防災備蓄品の在り方の考えを整理する中で、生理用品などの更新サイクルの整理・検討もしていく。

### 子どもの医療費助成制度、早期に18歳まで拡充を

**答弁** 対象年齢の拡大は行わない

**問**市が高校生までの医療費の無償化を行わない理由として、高校生年代の医療費はほかの年代に比べ効果は限定的だというのが、府の資料では、中学生年代より高校生年代のほうが医療費は高い傾向にあると示されている。考え方を見直すべきでは。

**答**【健康長寿部長】 厚生労働省発表の国民医療費の概況では、20歳代前半までは年齢が上がるにつれて医療費の額が下がる傾向にあり、中学生年齢と比較して高校生年齢の医療費が低くなる傾向にあると考える。

**問**府が子どもの医療費助成制度を前進させたことで多くの自治体が18歳までの助成拡充を行っている。本市には前進が見られない。早期に制度拡充すべきでは。

**答**【同部長】 医療費助成対象年齢の拡大は行わず、子育て支援全体の中で施策を実施していく。

## 共産党議員団

やま ざき たすく  
**山崎 匡** 議員



### 変わる給食、子どもや保護者を置き去りにしていいのか

**答弁** 具体的な内容について、説明を行う機会を検討している

**問**西小倉地域小中一貫校では給食室は整備されず、給食センターからの配送になる。保護者に説明会が行われていないので、給食がどう変わるのか具体的に質問をしたくてもできない。子どもや保護者を置き去りにして良いのが今問われている。説明ができたというのは改めるべきでは。

**答**【教育部長】 ホームページ等で周知を図っているが、今後、運用等により具体的な内容を保護者に適宜説明を行っていくため、現在その機会を検討している。

**問**実施方針も要求水準書案も示している段階だ。6月末に要求水準書を作り上げ発注すると言うが、いった

ん立ち止まって保護者に説明し、給食がどうあるべきかを考え、保護者や子どもの思いを反映させるべきだ。また、アレルギー対応食の割合は概ね3%だが、アレルギー食は専用の調理室で2献立の調理を行うのか。

**答**【同部長】 給食センターで調理する食物アレルギー対応は、2献立及び1献立を調理・配膳できるようにとの考えのもと、要求水準書に記載している。

**問**小学生と中学生ではアレルギーに対する耐性にも差がある。中学生を対応の基本とするなら、小学生の安全確保、命の問題をどう担保していくのかが問題となる。1つの特別室だけでは対応しきれないので、より細分化する必要があるがどうするのか。

**答**【同部長】 各種最新の基準を達成した施設整備とし、調理等の運用に関する詳細は現在検討している。

**問**今、学校で提供できているメニューが、給食センターで提供できるのか疑問だ。



# 一般質問

## 公明党議員団

にし おか のぶ こ  
**西岡 伸子** 議員



### お茶と宇治のまち歴史公園 地元に愛される公園に

**答弁** 事業者と共に長く市民に愛される施設となるよう取組を進める

**問**お茶と宇治のまち歴史公園は、広い敷地だが訪れる人が少ないと感じた。観光客に来てもらうことも大事だが、地元の子どもたちが宇治の歴史や文化、宇治茶について学んだり、地域の方がもっと訪れたり、地元に愛される公園になるような取組が必要ではないか。

**答【市長】** 保育園児がミュージアムや体験を通して宇治茶に親しめる機会を増やし、小中学校でも、宇治学や校外学習で活用してもらうなど、PRに努めている。今年度からは、マルシェ会場を案内するキッズコンシェルジュや親子で体験できるブースの創出など、親子連れの来園を促す企画を実施している。市民を含む来

訪者にとって、憩いくつろげる空間となり、長く市民に愛される施設となるよう事業者と共に取組を進める。

### 不登校児童・生徒に向けてのICTの活用は

**答弁** ICTの強みを生かした支援を引き続き検討する

**問**新型コロナウイルス感染症の大変な状況の中で、デジタルの活用が進み、1人1台端末が普及した。今後本市では、どのようにオンラインを活用するのか。

**答【教育部長】** 教室での対面による授業と双方向のオンライン授業を同時に進めることは、児童・生徒と教員のコミュニケーションが取りにくいなどの課題があるが、配信方法などを工夫する中で引き続き検討する。

**問**本市では、不登校児童・生徒に向けてどのようにICTを活用し、支援を行っているのか。

**答【同部長】** デジタル教材による学習、また、タブレット端末を活用して学級や授業の様子を伝えるなどの対応を行っている。国の不登校対策（COCOLOプラン）の趣旨を踏まえ、今後は、ICTの強みを生かした不登校児童・生徒への支援を引き続き検討する。

## 自民党議員団

なか むら まい こ  
**中村 麻伊子** 議員



### 小中一貫校整備に伴い土地区画整理事業を

**答弁** 中長期的な取組として研究したい

**問**西小倉地域小中一貫校整備検討委員会地域部会で、廃校となる南小倉小学校の跡地利用として、売却して住宅地にする提案がされた。小学校周辺は近鉄小倉駅周辺の他ゾーンと比べて、内水・外水氾濫時のリスクが高い、老朽家屋が多く地震時に建物倒壊や火災延焼時のリスクが高い、狭い私道が多く残っている等の課題がある。これら地域課題の解決に、小学校跡地を利用して土地区画整理事業を一体的に進めれば、道路やまちの再整備の有効な手法の一つとなる。市の見解は。

**答【都市整備部長】** 小学校跡地の利活用方針は、地域の意見を聞きながら、令和5年度中の基本的な方向性

の取りまとめに取り組んでいる。土地区画整理事業は有効な手法であるが、地域の負担や市の財政負担も大きく、合意形成が必要となることなど課題が多く、中長期的な取組として研究したい。

### 心の健康づくり 取組を検討すべき

**答弁** 自殺対策計画の中で体系化して記述できないか検討する

**問**精神疾患を有する患者数が増加傾向にある中、市の各種計画には心の健康づくりの記述がほとんどない。令和6年までの計画となっている自殺対策計画の次期計画の中で、心の健康の取組を検討すべきと考えるが、市の考えは。

**答【福祉子ども部長】** 本計画では、自殺者ゼロを目標に掲げ、誰も自殺に追い込まれることのないまちの実現を目指し、さまざまな部局や相談窓口等の連携強化を進め、各取組を行っている。現計画には、心の健康づくりという項目は設けていないが、次期計画に向けた見直しでは、心の健康づくりについても、自殺対策の中で体系化して記述できないか検討していく。

## 共産党議員団

みやもと しげお  
**宮本 繁夫** 議員



**崩落事故 原因究明をし、対策講じるまではトンネルからの放流は止めるべきだ**

**答弁** 市として必要なことは国に求めている

**問**天ヶ瀬ダムのトンネル式放流設備からの放流による河岸の崩落事故について、淀川ダム統合管理事務所は、毎秒100トン程度の放流実績や事前の検討結果を踏まえるとトンネル式放流設備の運用は一定の合理性があったとしている。計画どおりの毎秒600トンを流したら対岸の擁壁の基礎が洗掘されて崩落が起こった。合理性があったとはいえないのでは。

**答【理事】** 調査委員会では、放流時の判断には一定の合理性があると確認されたが、実際には道路法面の崩落が発生し、次回の調査委員会で議論を進めると聞いている。道路法面崩壊等が発生したことには、市とし

ても遺憾に思っており、国に対して可及的速やかな原因究明、必要な対策を講じることを申し入れた。

**問**天ヶ瀬ダムは国の管理施設だが、一旦事故が起こると市民に大きな影響が出る。原因究明をして必要な対策が講じられるまでは、トンネルからの600トン放流は止めるべきと国に申し入れるべきだ。

**答【理事】** 市民の生活や財産を守る地元自治体として、必要なことは国に求めている。

## 近鉄小倉駅西側の駅前広場整備について

**答弁** 歩行空間や一般車乗降スペース暫定整備の協議を進めている

**問**近鉄小倉駅西側の商業ビル跡地を買収し3年が経つ。今年度、駐輪場や駅前広場の整備費として2000万円が予算化されやっと工事が始まったが予算概要には駅前広場の説明がない。どのような整備になるのか。

**答【建設部長】** 先行取得した土地のうち、駐輪場用地を除くと約600㎡の敷地がある。現在、歩行空間や一般車乗降スペースの暫定整備について、公安委員会と協議を進めている。

(以下敬称略)

## 固定資産評価審査委員会 委員の選任に同意

議会は、固定資産評価審査委員会委員の選任に同意しました。

### ●固定資産評価審査委員会委員

きむら あやの  
木村 綾乃 (新任)



## 農業委員会委員の 任命に同意

議会は、14名の農業委員会委員の任命に関する議案に同意しました。

### ●農業委員会委員

|      |       |       |      |
|------|-------|-------|------|
| いのうち | ひでき   | いまむら  | まさき  |
| 井内   | 英樹    | 今村    | 正喜   |
| きたうら | しょうへい | こじま   | よしたけ |
| 北浦   | 莊平    | 小島    | 佳剛   |
| つじ   | よいちろう | とくだ   | あきこ  |
| 辻    | 四一郎   | 徳田    | 明子   |
| なかにし | ひでとも  | なかばやし | かずお  |
| 中西   | 秀友    | 中林    | 和夫   |
| やまざき | しょうご  | よしだ   | りいち  |
| 山崎   | 省吾    | 吉田    | 利一   |

(再任)

|      |      |     |     |
|------|------|-----|-----|
| さほら  | さとし  | しみず | みきお |
| 佐原   | 敏    | 清水  | 幹央  |
| てらかわ | かつゆき | ふじい | たけお |
| 寺川   | 勝之   | 藤井  | 武雄  |

(新任)

## 議会をご覧ください

### 本会議の傍聴について

議会棟4階の傍聴席入り口で、住所、氏名を受付票にご記入いただき、受付箱に投函のうえ、資料を取って議場傍聴席にお入りください。

### 委員会等の傍聴について

当日、議会事務局で傍聴申込書に住所、氏名、傍聴を希望する案件名を記入して委員長・議長に申し込みをしてください。委員長・議長は原則として許可し、「傍聴許可証」を交付します。開会予定時刻の30分前で定員(第1・第2委員会室は10人、第3委員会室は20人)を超える場合は抽選、超えない場合は先着順に入っていただきます。

詳しくは、議会事務局までお問い合わせください。  
(電話：0774-20-8747)

## 議会の動画 配信中

宇治市議会では、本会議や常任委員会等をインターネットで動画配信しております。生中継や録画配信は、市議会ホームページの「議会中継」をご覧ください。



## ホームページからの閲覧方法

議会での活発な議論がリアルタイムでご覧いただけます!

市議会ホームページからは以下のアクセス方法で議会中継をご覧ください。



- ① 宇治市議会トップページ
- ② 左側のバナー 上から二つ目「議会中継」をクリック

※宇治市議会トップページ最下部の公開用スケジュールからもアクセスできます。



## 次回定例会のお知らせ 9月14日～10月10日 開催予定

| 令和5年 9月 |                 |                               |                         |                         |                     |    |
|---------|-----------------|-------------------------------|-------------------------|-------------------------|---------------------|----|
| 日       | 月               | 火                             | 水                       | 木                       | 金                   | 土  |
|         |                 |                               |                         |                         | 1                   | 2  |
| 3       | 4               | 5                             | 6                       | 7<br>議会運営委員会            | 8                   | 9  |
| 10      | 11              | 12                            | 13<br>議会運営委員会<br>請願提出締切 | 14<br>本会議<br>(開会・提案説明等) | 15                  | 16 |
| 17      | 18              | 19<br>議会運営委員会<br>本会議<br>全員協議会 | 20                      | 21                      | 22<br>本会議<br>(一般質問) | 23 |
| 24      | 25<br>本会議(一般質問) | 26                            | 27<br>予備日               | 28<br>常任委員会             | 29                  | 30 |

| 令和5年 10月 |            |                   |    |    |              |    |
|----------|------------|-------------------|----|----|--------------|----|
| 日        | 月          | 火                 | 水  | 木  | 金            | 土  |
| 1        | 2<br>常任委員会 | 3                 | 4  | 5  | 6<br>議会運営委員会 | 7  |
| 8        | 9          | 10<br>本会議<br>(閉会) | 11 | 12 | 13           | 14 |
| 15       | 16         | 17                | 18 | 19 | 20           | 21 |
| 22       | 23         | 24                | 25 | 26 | 27           | 28 |
| 29       | 30         | 31                |    |    |              |    |

最新の情報は市議会ホームページにてご確認ください。